

**事務事業マネジメントシート**  
**(兼)予算編成資料・実施計画資料**

作成日 H 年 月 日作成

事務事業名	所属部局	建設部		単位番号		7034		
		所属課室		課長名		入倉隆士		
基本政策	所属担当	維持担当		担当者名		時田一直		
		予算科目		会計	名称	款	項	目
政策	事業区分	01	一般	08	02	01	020	03
		□実施計画事業		□国の制度による義務的事業		<input checked="" type="checkbox"/> 施設等維持管理事業		
		□県の制度による義務的事業		<input type="checkbox"/> 補助金交付事業				
施策	事業期間	□市の制度による義務的事業		<input type="checkbox"/> その他の事業				
		□義務化されている協議会等の負担金						
事業の概要	事業期間のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 期間限定複数年度 ( 年度 ~ 年度)		法令根拠					
	事業の内容: 期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 ・街路樹の維持管理を行い市民生活の快適性・安全性を確保するため。 ・白根地区24路線・柳形地区30路線・若草地区2路線・甲西地区17路線		事業費の主な内訳 (24年度 決算見込)					
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
	需用費	124						
	役務費	3,487						
	委託料	13,162						
	原材料費	57						
			計	16,830				

**1 現状把握(DO)**

## (1) 事務事業の目的と指標

① 活動	24年度活動実績
	25年度活動予定
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	道路通行者 市民
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	安全に通行できるようになる。 快適に暮らせるようになる。
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	安全に通行できるようになる。 快適に暮らせるようになる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:維持管理路線数		路線
イ:		
ウ:		
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:人口		人
イ:人口		人
ウ:		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:修繕箇所数/必要荷所数		%
イ:		
ウ:		
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	名称	単位
ア:道路整備に関する住民の満足度		%
イ:生活環境に関する住民の満足度		%

(2) 事業費・指標の推移		単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算見込・実績)	25年度 (予算・目標)	26年度 (次年度計画・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)	
年間事業費	財源内訳	国庫支出金 県支出金 地方債 その他 一般財源	千円 千円 千円 千円 千円	23,868	16,830	17,994	25,207	25,207	0	0
トータルコスト	人件費	事業費計 (A) 正規職員従事人員 延べ業務時間	千円 人 時間	23,868 3 400	16,830 3 400	17,994 3 400	25,207 3 400	25,207 0	0	0
		人件費計 (B) (A)+(B)	千円	1,585 25,453	1,585 18,415	1,585 19,579	1,585 26,792	1,585 25,207	0 0	0
	活動指標	ア:路線 イ: ウ:		73.0 73.0 73.0	73.0 73.0 73.0	73.0 73.0 73.0	73.0 73.0 73.0	73.0 73.0 73.0		
	対象指標	ア:人 イ:人 ウ:		72,833.0 72,833.0	72,900.0 72,900.0	73,000.0 73,000.0	73,100.0 73,100.0	73,100.0 73,100.0		
	成果指標	ア:% イ: ウ:		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
	上位成果指標	ア:% イ:%		100.0 100.0	100.0 100.0	100.0 100.0	100.0 100.0	100.0 100.0		

## (3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	安全で快適な道路環境を維持するため
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	街路樹が生長し高木になりすぎている
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	秋、冬になると木の枝や葉っぱ等が落ちて困るとの苦情があるので剪定するにあたり予算の増大をお願いしたい

## (4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容↓】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由↓】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	秋、冬になると木の枝や葉っぱ等が落ちて困るとの苦情があるので剪定するにあたり予算の増大をお願いしたい
③ H 24年度に実施した改革改善の内容	高木の剪定作業及び苦情処理

事務事業名	街路樹の維持管理事業	所属部	建設部	所属課	道路整備課
-------	------------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 街路樹の整備をすることにより温暖化等に役に立つと同時に景観にもいい。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 公共施設等の適正維持管理は、市が行う義務ではあるが地域住民も協力してほしい。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 財政厳しいので、決まりごと(街路樹を植えていい場所かどうか)を決めた方がいい。苦情が多い
有効性評価	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 今の体制では無理であり、担当を決めて対応するしかない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 剪定、落ち葉等の苦情対応ができない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 街路樹を縮小しない限り出来ない
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 街路樹を縮小しない限り出来ない
	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 街路樹沿い以外の方々にも協力を頂きたい

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成22年度において73路線の街路樹の維持管理は適切に行われたと思う。一部鶴形7号線のケヤキ通りの維持管理については、地元役員並びに地域住民の協力の中で進めいかなくてはならない。
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果)																			
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果)	<input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果)																			
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																			
(2) 改革改善案について																				
①地元住民の協力が不可欠だが建設部はじめ市の職員が時間外に葉っぱの清掃を率先してやる必要あり ②ボランティア団体の依頼も必要と考える ③	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>* 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																			
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																			
①地元役員や地域住民との意見交換を実施し積極的に行い、維持管理をするにあたり協議する事が大事である ② ③	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>⑩</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>③</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	⑩	コスト削減優先度評価結果	③															
成果優先度評価結果	⑩																			
コスト削減優先度評価結果	③																			